

古代日本の渡来文化

～石塔寺・永源寺、広隆寺をめぐる～

本講座は、日本美術や文化に広く興味をお持ちの方に向けたものです。

本校が位置する奈良県は古代日本の中心地であり、東大寺や唐招提寺などの古代仏教美術が現在でもよく残っている地域です。こうした古代の仏教美術は、日本の伝統的な技術だけでなく、ギリシャ・ペルシャ・インド・中国などの大陸からもたらされた思想・技術と融合した文化です。今回は、この大陸から伝来した「渡来文化」をテーマとして、奈良を含めた関西に残る古代仏教文化を取り上げ、その魅力に迫りたいと思います。現地見学では、滋賀県の石塔寺・永源寺、京都府の広隆寺の半跏思惟像をめぐるコースを予定しています。この講座を通して、関西に残る古代文化の華やかさを知るとともに、古都奈良の魅力を探究していただければ幸いです。現地に同行してくださる方を募集いたします。お気軽にご参加ください。

第1回 11月11日(金) 10:00～12:00

奈良高専 講演「渡来文化の魅力」

第2回 11月25日(金) 8:30～17:00

滋賀・東近江市 現地見学：石塔寺・紅葉の永源寺

※借上げバスツアー

第3回 12月2日(金) 10:00～16:00

京都・太秦 講演「半跏思惟像の素顔」

現地見学：広隆寺

対象者：一般(定員45名)

講師：奈良工業高等専門学校 名誉教授 大矢 良哲

一般教科 上島 智史

受講料：6,500円(全3回) 各見学先の拝観料・借上げバス代を含む

募集締切：8月30日(火) 必着

申込み：はがき、または電子メールに、講座名・住所・受講者氏名(ふりがな)・年齢・電話番号をご記入の上、下記にお申込みください。なお、申込み多数の場合は抽選により決定させていただきますので、あらかじめご了承ください。

☎ 639-1080 大和郡山市矢田町22番地 奈良工業高等専門学校 総務課総務係

TEL 0743-55-6013 FAX 0743-55-6019 E-mail s-soumu@jimu.nara-k.ac.jp

メールで申し込みの場合、数日経っても受付の連絡がなければ不着の可能性がございますので、お手数ですが、電話にて、確認の御連絡をお願いいたします。

なお、公開講座申し込みによって本校が得た個人情報は厳重に管理するとともに、本校公開講座のお知らせ以外の目的では利用いたしません。